



町長室だより

築上町長 新川 久三



令和2年も最後の月となりました。

この一年を振り返るとコロナ禍の年であったかなと思います。東京2020オリンピック・パラリンピックが来年に延期され、築上町にとっても事前キャンプ地としてオセアニア島しょ国の選手団の受け入れをしていきましたが、コロナ過により3月からキャンプの中断が続いているのが残念でなりません。

築上町の10大ニュース

今年の本町での主な出来事は次の通りではないでしょうか。

- 一、西田健心君角界入り（1月27日）
- 二、新型コロナウイルス感染症対策本部設置（2月28日）
- 三、聖火リレー延期
- 四、本町から新型コロナウイルス感染者確認
- 五、可決された議員提案を再議に付し議員提案否決
- 六、ビーチサッカーチーム(株)

指す決議を致したところです。
マイナンバーカード制度についてご理解を戴き、町民の皆様についてもカードの作成にご協力お願いいたします。

道路建設促進要望活動等

11月9日から東九州自動車道建設促進協議会(福岡県、大分県、宮崎県、鹿児島県の関係自治体)の主催で中央大会が全国町村会館において開催され、4車線化未実施区間の早期着手を関係国会議員参加のもと国土交通省、NEXCOにアピールしました。

11月10日は全国道路4団体の主催で、砂防会館において安全・安心の道づくりを求める全国大会が500を超える市町村の参加のもと催され、道路の大切さを求める決議を行い、分散して関係国会議員に要望活動を行いました。

11月12日は教育再生会議に参加。参議院自民党幹事長の世耕弘成氏を迎え、「IT教育の普及が大事であり、その為に教える側のレベルアップを図り、子どもはタブレット等の機器に慣れる必要がある。子どもは好奇心

心が強いので普通の授業よりも習得度は高い」などといった発表があり、教育のデジタル化の推進を強化していくこととなりました。

11月13日は早朝7時半から九州国道協会主催の九州地方道整備促進総決起大会があり、各県の市町村長と九州選出の国会議員の参加のもと国土交通省道路局幹部を招致し、アピールしました。議員会館では北九州と福岡のブロックに分かれ県選出の国会議員を訪問し理解を得る行動を致しました。

11月16日から20日までは全国基地協議会の会長・副会長会議に出席し、総務省訪問で基地交付金について武田大臣に要請。また、土地改良事業団体連合会の県会長として農林水産省・財務省を訪問し、農林水産省では枝元事務次官、財務省では麻生財務大臣に面会要請を行うことといたします。

それでは、今年も新型コロナウイルス感染症の脅威の中年越しをすることになりますが、来年こそは良き年となることを念じて本年最後の挨拶といたします。